

# 西中われら



学校の教育目標：自ら学ぶ 共に生きる 努力一輪 4本柱：授業、挨拶、掃除、合唱



西中を支えてくださっているすべての皆様、昨年は大変お世話になりました。心より御礼申し上げます。今年も「笑顔と活気にあふれる学校」をめざし、精一杯頑張る所存です。昨年同様よろしくお願ひ申し上げます。

西中学校職員一同

## 心が変われば運命が変わる

校長 細井 孝治

いよいよ3学期のスタートです。どの学年も進学や進級を控え、まとめや準備をする大切な時期です。そんな皆さんに、読売ジャイアンツやニューヨークヤンキースで活躍し、国民栄誉賞を受賞した元プロ野球選手である松井秀喜さんの座右の銘を紹介します。

心が変われば行動が変わる  
習慣が変われば人格が変わる

行動が変われば習慣が変わる  
人格が変われば運命が変わる

心の持ち方や気持ちは行動に現れる。その行動を繰り返すことで習慣となり、良い習慣を身に付けると自分の性格や人格、将来までも変えることができるという意味です。また、心の持ち方や気持ちは変えない限り人は変わることができないということです。

松井秀喜さんにとってこの言葉は、自身の心の中に輝いた言葉だそうです。「自分が変われば運命も変えられる。そう思えば、とことん努力してみるのもいいのではないか。」とおっしゃっています。と同時に松井さんは、その言葉を心に留めるだけでなく、だからこそ「とことん努力してみる！」と実際に血のにじむような努力を積み重ねられました。人よりも秀でた才能に恵まれたから松井選手の栄光があるのではなく、自分の心のもち方を変え、精一杯努力してきた結果なのです。

「3学期は新年度の0学期」と言われます。3学期は、わずか3ヶ月しかなく、授業日数も少ない学期です。しかし、1年間を締めくくるとともに、3年生は卒業後の新しい進路、1・2年生は新しい学年に向けての心構えをつくる大切な学期となります。走り高跳びでは、より高くジャンプをするためには力強い助走が必要となります。4月に大きく飛躍をするために、3学期という助走期間を大事にしなければなりません。

3年生の皆さんは、進路実現に向けていよいよ勝負の時です。最後の最後まで気を抜かず、目標を自分の手でつかみ取ってください！また同時に、西中の伝統や誇りを後輩たちにしっかり残してやってください。質の高い4本柱を、日常生活から出し切る姿を、自分たちの姿で後輩に見せてやってください。

2年生の皆さんは、今年の西中の主役です。令和6年度の西中学校は、最上級生となる君たちが中心となって創り上げるのです。1・2学期、みんなの頑張りによって「日常から自分を出し切る！」ことが、当たり前になる学校になってきました。その校風をより確かなものとしていくのが2年生の仕事です。この3学期は、最上級生に向けての準備を、一人一人がしっかりと行ってください。

1年生は、先輩と呼ばれるようになる準備期間です。4月から積み上げてきた地道な努力を土台として、真の先輩と呼ばれるにふさわしい姿を創り出してください。皆さんならできます。

大きく成長する可能性は、皆さん一人一人がもっています。心の持ち方次第でいくらかでも変わることができるのです！